

無料公開

文化庁委託事業

「令和2年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」



加治屋百合子の バレエ公開レッスン

一般社団法人日本バレエ団連盟は、文化庁委託事業「令和2年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」の一環として、ヒューストン・バレエ団プリンシパルの加治屋百合子氏を招へいし、マスタークラスを実施いたします。その成果を、将来プロを目指す若手ダンサーとその指導者に見学していただくことにより、ダンサー育成環境の開発と整備の一助とすべく、下記のとおり公開レッスンを開催いたします。

公開レッスンの見学をご希望の方は、日本バレエ団連盟ホームページより、事前にお申し込みください（12月14日ご案内掲載予定）。なお、当日会場にお越しいただくことが難しい方々にも参考としていただけるよう、後日、公開レッスンの一部を無料にて映像配信させていただく予定です。映像配信につきましては、改めてご案内させていただきます。

【実施概要】

会場：東京文化会館 大ホール

日時：2021年1月6日（水）13:00～15:00（12:15開場予定）

指導：加治屋百合子（ヒューストン・バレエ団 プリンシパル）

実技：日本バレエ団連盟会員団体に所属するバレエダンサー

公開対象：プロを目指すバレエ学習者、バレエ指導者、ピアニスト、ダンサーの身体のメンテナンスに携わる方 等（※無料公開）

主催：文化庁、（一社）日本バレエ団連盟

※日本バレエ団連盟ホームページに掲載されるご案内を確認の上、お申し込みください。

※見学者には後日、見学席の番号を記載した【参加証】をメールにてお送りいたします。

※見学のお座席はお選びいただけません。前後左右を空けた配席として、指定席をご案内させていただきます。また、お申込みをいただいてから、【参加証】をお送りするまでに、数日～1週間程度お時間をいただく場合がございます。何卒ご了承ください。

※新型コロナウイルスの状況等により、多くのお申し込みをいただいた場合は、受付を締め切らせていただく場合がございます。

※ご来場の際は、新型コロナウイルス対策にご協力をお願いいたします。

【講師紹介】

愛知県出身。8歳よりバレエを始める。10歳で上海舞蹈学校に留学。在学中の2000年、若手バレエダンサーの登竜門であるローザンヌ国際バレエ・コンクールでローザンヌ賞を受賞、奨学金を得てカナダ国立バレエ学校に入学。2001年アメリカン・バレエ・シアター（ABT）スタジオカンパニー入団。2002年同バレエ団の研究生を経て、同年6月正団員となり2007年7月にソリストに昇格。2014年7月ヒューストン・バレエ団移籍、最高位プリンシパルに昇格。

レパートリーには「くるみ割り人形」「コッペリア」「ジゼル」「眠れる森の美女」「ドン・キホーテ」「白鳥の湖」「ラ・バヤデル」「レ・シルフィード」「マノン」「蝶々夫人」「メリー・ウィドウ」等に主演。またアレクセイ・ラトマンスキー、トワイラ・サープ、マーク・モーリス、ヨーマ・エロ、イリ・キリアン、スタントン・ウェルチ、マーサ・グラハム、ジョージ・バランシン、ケネス・マクミラン、アントニー・チャーダー、ジェームス・クデルカ、フレデリック・アシュトン、ジェローム・ロビンズ振付作品でも主演パートを務める。